



まひる

千畑小学校 学校報 第35号 2020.12.24

学校教育目標

夢ここに つながる心 輝くひとみ

「ノー電子メディアチャレンジデー」 ご協力ありがとうございます。

毎週水曜日の“ミズモの日”「ノー電子メディアチャレンジデー」の取組にご協力いただきありがとうございます。提出していただいた11月末までのふりかえりカードから、取組の様子や過ごし方、各家庭の取組に対する感想などをまとめました。もうすぐ冬休みです。今後の参考にさせていただければと思います。

毎週水曜日は“ミズモの日”

これからも よろしくお願ひします！

- この取組は、電子メディアとの適切な関わり方や、団らんの時間の過ごし方について家族で考えていただくことをねらいとしています。
- 今後も、それぞれの家族の実情にあった過ごし方や取組を皆さんで話し合い、毎週水曜日を基本にしてチャレンジを継続していただきますようお願いいたします。

◆ふりかえりカードから

【ルールと取り組んでいる時間帯について】

- ・様々なルールを考えてくださっています。夕食の時には、テレビを消して会話を楽しむという家庭が多いようです。また、ニュースや天気予報は見ることにして、確認したり話題を広げたりしている家庭も多くなっています。
- ・ゲームやタブレット等の視聴は、曜日や時間を決めて、だらだらとやらないようにしています。
- ・読書や外遊びをするなど、その時間を使って取り組むことを目当てにしている家庭もたくさんあります。
- ・取り組んでいる時間帯は、夕食時が一番多く、夕食前、朝の順となっています。

【過ごし方について】

- ・これまでと同様に読書をしたという子供が多くいます。今回増えたのは、学習をがんばったという子供たちです。また、兄弟で室内や外で遊んだり、物を作ったり絵を描いたりした子供たちも増えました。
- ・手伝いをした子供が各学年におり、一緒に夕食の支度をしたという子供もいました。
- ・上の学年には、いつもより早めに寝たという子供もいます。睡眠を十分確保することにつながったと思います。

【家の人の感想から】

- ・家族みんなで気付け合って取り組んでくれています。子供自身が意識をし、時間帯や使い方を考えて減り張りをつけてがんばっているという感想がありました。取組が定着してきていることがうかがえます。
- ・家族で話すことができたり、読書など過ごし方を工夫したりしている様子も見られました。
- ・一方で、子供自身でコントロールができず、取り組むことがなかなか難しいという意見もありました。

◆「ネット危険度調査」の結果から（7月と12月を比較して）◆

この調査は、インターネット利用、特にゲーム機の利用、動画等の視聴、SNSの利用に焦点をあてたものです。12月に今年度2回目の調査を行いました。ご協力くださりありがとうございました。その結果を7月の結果とともに裏面に載せましたのでご覧になり、それぞれのご家庭で改善できるところがありましたら取組をお願いします。

【結果から】

- ・インターネットに接続できる機器を所有している割合が高く、ゲーム機を接続できる家庭が増えている。
- ・毎日、ゲームや動画視聴をし、長い時間やっている子供が増えている。夜遅い時間までやっている子供も依然として多い。
- ・休みの日は朝から使っている子供が半数近くいるが、幾分減る傾向にある。
- ・ゲームの“フレンド”として遊ぶ子供が増えてきており、トラブルも見られる。
- ・ゲームで課金をしたことがある子供が依然として多く、中学年で増える傾向にある。

このような状況が見られます。お子さんの様子はいかがでしょう。7月と比較して改善してきている項目もありますが、さらに改善を図り生活に支障が出ないようにしていきたいものです。“ミズモの日”の取組と関連付けて、電子メディアとのかかわりや使い方を考え、コントロールしてくださるようお願いいたします。